

KODAK PIXPRO SP360 4K

ACTION CAM

取扱説明書



始める前に

自己適合宣言

責任団体: JK Imaging Ltd.

住所: JK Imaging Ltd., 17239 So. Main Street, Gardena, CA 90248 USA

カメラに関する情報の提供: kodakpixpro.com/AsiaOceania/jp/

本マニュアルについて

本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。このマニュアルをよくお読みになり、今後のため、本マニュアルをきちんと保管してください。

- JK Imaging Ltd. は本マニュアルの著作権を保有します。本マニュアルのいかなる部分も、JK Imaging Ltd. の書面による事前承認なしに、複製、送信、転写あるいはいかなる言語やコンピュータ言語への翻訳や検索システムへの登録を禁止します。
- 本マニュアルに記載されたブランド名または商品名はすべて識別目的でのみ使用され、それぞれの所有者の登録商標です。
- 本マニュアルには、本製品の使用方法に関する取扱説明が記載されています。JK Imaging Ltd. は、内容に関して、改良のため、将来予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本マニュアル中では  は知っておくと役に立つ情報を示し、「 ページ番号」はそのページを参照することを示します。

商標説明

- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。



著作権について

- 本製品で撮影した画像は、個人で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権の侵害によって生じたトラブルや損害などについては、一切その責任を負いません。

免責について

- 本製品の取扱説明書に従った取り扱いをしなかったことに起因して生じた損害については一切その責任を負いません。
- 万一、本製品及びカードなどの不具合により記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。
- 本製品の使用に関連するデータ損失、機会損失、利益損失、その他付随的、間接的、あるいは二次的損害をはじめとするあらゆる損害については一切責任を負いません。

この装置は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

安全上の注意

カメラに関するご注意：

- カメラを分解したり、修理や改造をしないでください。感電したり、けがをするおそれがあります。
- カメラを投げつけたり、落としたり、叩いたりしないでください。故障の原因となります。
- カメラのレンズとレンズキャップに直接手を触れないでください。指紋や汚れが付着した場合は市販の洗浄剤及び専用のレンズ拭取り布でレンズを軽く拭いてください。
- カメラの清掃に、研磨剤入り洗剤、アルコール、または有機溶剤入りの洗浄剤を使用しないでください。
- カメラのレンズに長時間、直射日光を当てないでください。
- 強い電磁波が発生する環境ではカメラを使用、保管しないでください。
- 寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、カメラ内部に結露が生じることがあります。カメラの電源を入れる前にしばらくお待ちください。
- カメラまたはメディアの機能不良により記録した写真を再生できない場合、記録した写真の損失や撮影に要した諸費用及び利益損失等に関する損害などの賠償は致しませんので、あらかじめご了承ください。
- カメラを長期間使用しないときは、電池を取り外し、ほこりや湿気の少ない清潔な乾燥した場所に保管してください。
- カメラの電子部品の特性上、使用条件によりカメラの表面温度が高くなる場合があります。カメラが温度上昇を検出し、撮影に影響を与えそうな温度に達すると、温度制限により自動で電源をオフしますが故障ではありません。
- 温度制限で電源オフになった場合は、カメラの温度を下げてから再撮影してください。

電池に関するご注意：

- 指定以外の電池は使用しないでください。
- 使用中に本体が過熱したときは、すぐにカメラの電源を切り、電池を取り出してください。充電中に電池が過熱したときは、電源を切り、電池を取り出してください。
- 電池端子の汚れを防ぐため、清潔な乾燥した涼しい場所に保管してください。
- プラスとマイナスの標示にしたがって、電池を正しく装填してください。電池を無理に電池室に押し込まないでください。
- 電池から漏れた液がカメラ内に入ったときは、販売店にお問い合わせください。電池から漏れた液が皮膚に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診断をうけてください。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げたり、鋭利なもので電池を傷つけたりしないでください。破裂、液漏れの原因となります。
- 電池と金属製のネックレスやヘアピン、コインと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。ショート、発熱、火傷やけがの原因となります。
- 電池を火の中に投下したり、加熱しないでください。液漏れ、破裂、火災の原因となります。
- 長期間使用しない場合は、カメラから電池を外してください。装着したまま放置すると、液漏れ、発熱により、火災、ケガの原因となることがあります。
- 高温多湿になる場所に電池を保管しないでください。
- 低温下で使用した場合は、電池性能が大幅に低下します。
- 電池をショート、分解しないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- 電池の廃棄についてはお住まいの自治体の条例に従ってください。

メモリーカードに関するご注意：

- 本マニュアルに記載されているメモリーカードは、microSD,microSDHC,microSDXC カードです。
- メモリーカードは、清潔な乾燥した涼しい場所に保管してください。
- メモリーカードを挿入するときは、必ず正しい向きでカードスロットに合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでください。無理に挿入するとメモリーカードを破損させる原因となります。

- メモリーカードの新規購入、他のカメラでの使用、もしくはパソコンでフォーマットをした場合は、ご使用の前にお使いのカメラで、メモリーカードを必ずフォーマットしてください。
- カメラを使用して撮影した静止画、動画は、メモリーカードに自動的に作成されたフォルダーに保存されます。他の機器を使用して撮影した静止画、動画をこのフォルダーに保存しないでください。再生モードで、ファイルを認識できない原因となります。
- 本機で撮影された画像を編集すると本機での再生ができなくなる可能性があります。編集する際には画像をバックアップしてから行ってください。
- メモリーカードの取り外しは、必ずカメラの電源をオフにしてからおこなってください。もしオンの状態で取り出すとメモリーカードを破損させる原因になります。
- 長期間使用しないときは、メモリーカード内の画像は、パソコンなどに保存してから、カードを取り外して保管してください。



その他に関するご注意：

- ファームウェアの更新中に電池を抜いたり、カメラの電源をオフにしないでください。故障の原因となることがあります。
- 使用が制限されている場所（飛行機、医療機関など）では、規定を厳守してください。
- 白または黒の点が液晶モニターに表示される場合がありますが、故障ではありません。これらの点は記録された静止画、動画に影響を与えることはありません。
- 液晶モニターが損傷した場合、漏れた液晶には特に注意してください。次の状況が発生した場合、直ちに以下の措置を取ってください。
 1. 中の液晶が皮膚に触れた場合、布で拭き取り、石鹸と流水でよく洗ってください。
 2. 液晶が目に入ったら、きれいな水でその目を 15 分以上洗い、医師の診察を受けてください。
 3. 液晶を飲み込んだ場合、口を水でよくすすぎ、胃の中の物を吐き出し、ただちに医師の診察を受けてください。



防水に関するご注意：

- 当製品は、日常生活用の防滴仕様となっています。使用する前に、バッテリーカバーをロックし、サイドカバーが確実に閉じていることを確認してください。
- サイドカバー側面の傷、割れ、または小さな異物（例えば砂や髪の毛）は防滴機能の効果に影響を及ぼします。使用する前に、防水ゴムが傷ついたり、汚れていないかをチェックし、サイドカバーを閉めてください。防水ゴムや、その付近に異物が見つかったら、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭きとってください。傷や割れが見つかったら、直ちにサービスセンターにご連絡ください。
- この製品を水中で使う場合は、SP360 4K 用防水ケースをご利用ください。防水ケースを使用すると 40°C 以下であれば水深 60 メートル (196 フィート) で最大 4 時間まで防水機能が有効です。
- 水中では SP360 4K 用防水ケースを開けないようにしてください。
- 製品に水が付いた状態でサイドカバー及びバッテリーカバーを開けないでください。電源をオフし、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭いた後、サイドカバーまたはバッテリーカバーを開けてください。
- 表面に泥、砂等の汚れが付着した際には、レンズカバー及び、サイドカバーが確実に閉まっていることを確認してからきれいな水で洗浄し、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭いてください。

目次

始める前に	1
安全上の注意	2
目次	4
ご使用の前に.....	6
付属品一覧.....	6
各部名称	7
レンズリングとレンズカバーの取付 / 取り外し方法	8
バッテリーの装着	9
メモリーカードを取り付ける.....	10
バッテリーの充電	11
設定と操作	13
LCD 画面表示説明.....	13
電源オン / オフ	14
日時設定	14
モードについて 	15
■ 動画モード 	15
■ スナップショットモード 	16
■ エンドレス録画モード 	16
■ タイムラプス動画モード 	16
■ ハイスピード録画モード 	17

■ 連写モード 	17
メニューについて 	18
各撮影モードの設定  /  /  /  /  / )	19
一般設定 	26
リモートペア設定  Remote Pair Setting	28
リモコン	29
他の機器との接続について	34
Micro USB での接続	34
充電	34
外部電源の使用	34
データ転送	34
ウェブカメラ	36
マイクロ HDMI インターフェース	38
Wi-Fi モード 	40
付録	44
仕様	44
情報表示と警告メッセージ	47
トラブルシューティング	49
マウント	50

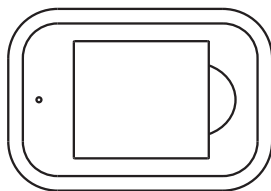
ご使用前に

付属品一覧

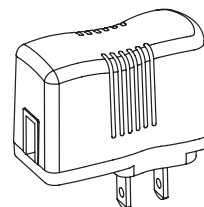
パッケージには、ご購入されたカメラ、および次の付属品が含まれています。付属品が足りない場合や破損している場合は、販売店にご連絡ください。



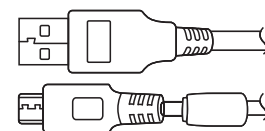
充電式リチウムイオン電池



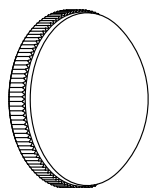
バッテリー充電器



AC アダプター



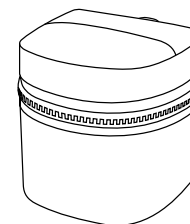
Micro USBケーブル



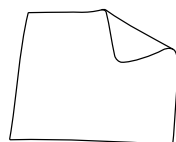
レンズカバー



防護カバー



カメラ用携行ケース



クリーンクロス



かんたん操作ガイド

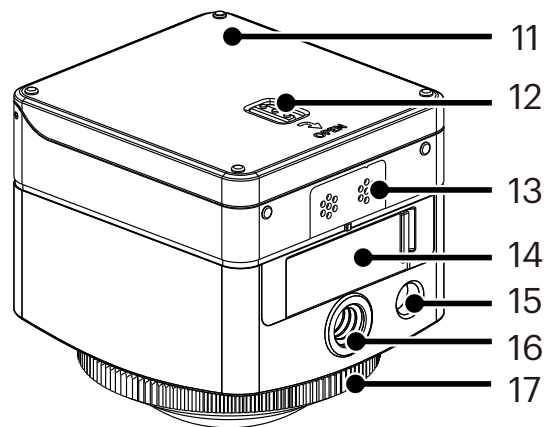
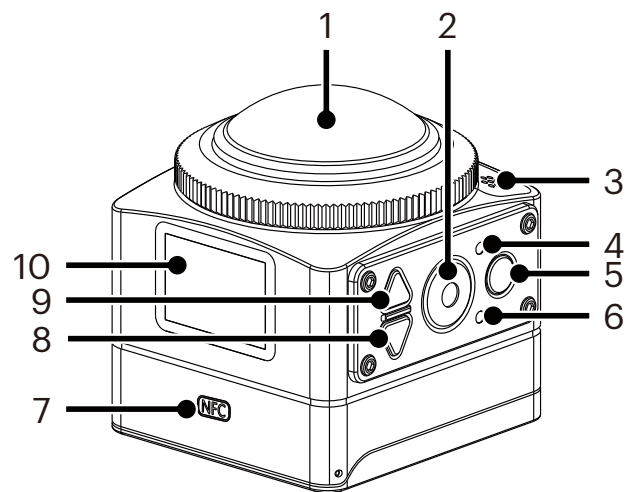


保証書



サービスカード

各部名称



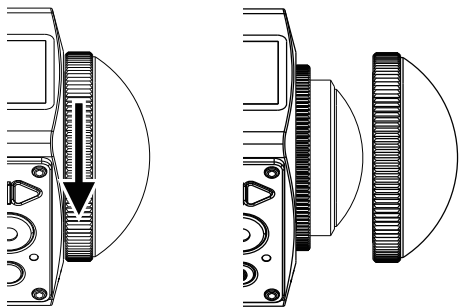
1	レンズ
2	 録画ボタン／シャッターボタン／OKボタン
3	マイク
4	ステータスLED
5	 Wi-Fi ボタン
6	Wi-Fi LED
7	NFC マーク
8	 メニューボタン／機能ボタン下
9	 電源ボタン／モードボタン／機能ボタン上
10	液晶モニター
11	バッテリーカバー
12	バッテリーカバーロック
13	ブザー
14	サイドカバー
15	位置決め穴
16	三脚ねじ穴
17	レンズリング

レンズリングとレンズカバーの取付 / 取り外し方法

レンズリングとレンズカバーの着脱方法は同じです。レンズカバー / レンズリング着脱時にはレンズを汚さないようご注意ください：

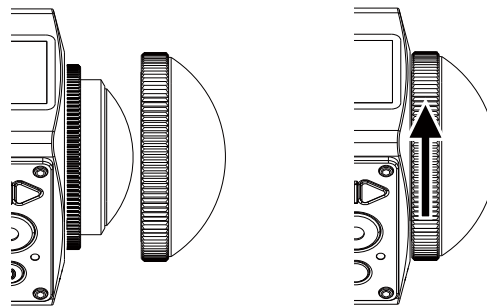
レンズカバーの取り外し

SP360 4K から外れるまで矢印の方向にレンズカバーを回します。



レンズカバーの取り付け

矢印の方向にレンズカバーを回して固く締めます。



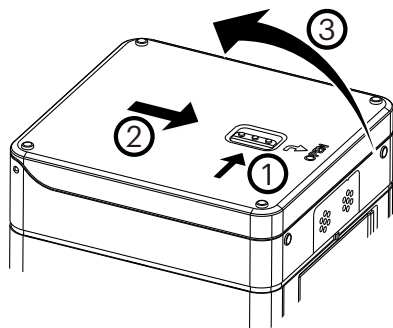
- ① レンズリングとレンズカバーは同時に装着することはできません。
- ② レンズカバーはレンズが傷つかないように保護します (防塵と防滴及び耐衝撃)。レンズカバーを装着したまま撮影が可能です。
- ③ レンズカバーを取り付ける前に、レンズの表面がきれいであり乾燥していることを確認してください。撮影あるいは録画を開始する前に、レンズカバーを繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭くようにしてください。汚れが付着したまま撮影すると画像に影響が出ることがあります。
- ④ 寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、レンズカバーの中に結露が生じることがあります。レンズカバーを取り外し、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取ります。レンズカバーを取り付けてから、使用してください。
- ⑤ しばらく SP360 4K を使用しない場合、下図のように防護カバーを装着してください。



バッテリーの装着

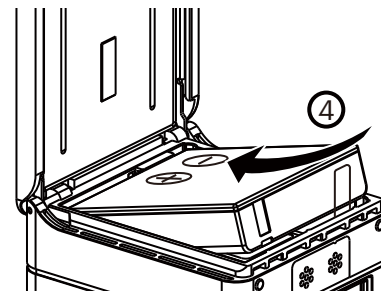
1. バッテリーカバーを開ける。

矢印①の方向にバッテリーカバーロックをスライドさせる。バッテリーカバーを矢印②の方向にスライドさせる。矢印③の方向にバッテリーカバーをオープンする。

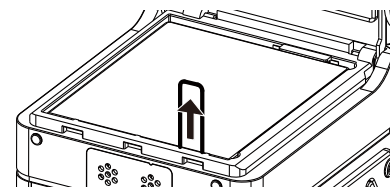


2. バッテリーを差し込む

矢印④の方向に沿ってバッテリーをバッテリースロットに差し込む (電池のプラスとマイナスを確認してください)。

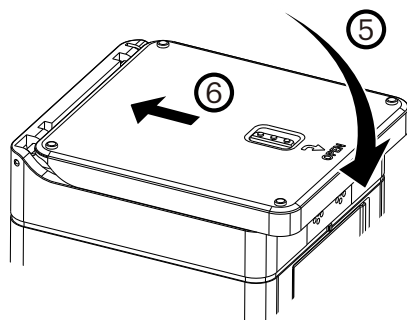


📖 バッテリーを外すには軽くテープを上を引き上げる。バッテリーを差し込む際に、バッテリーの下でテープを折り畳まないようにしてください。



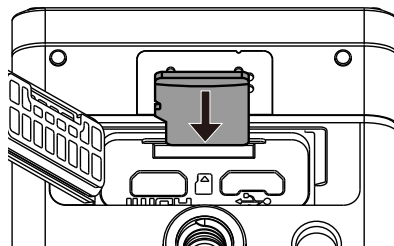
3. バッテリーカバーを閉じる

矢印⑤の方向にバッテリーカバーを閉じ、矢印⑥の方向にカチッと音がするまでスライドさせる。



メモリーカードを取り付ける

サイドカバーを開き、矢印の方向にメモリーカードをカードスロットに差し込む。(カードの向きは下図を参照してください)。指先でメモリーカードをスロットの奥までカチッと音がするまで完全に押し込み、サイドカバーを閉じる。



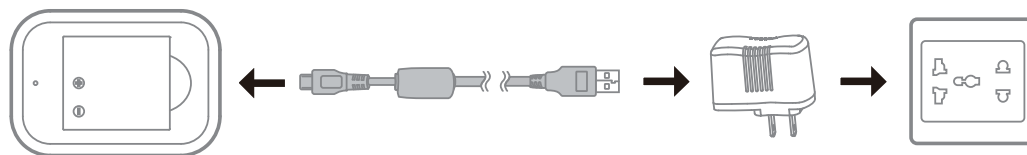
- ④ 本製品では microSD、microSDHC 及び microSDXC が使用可能です。製品のパッケージには含まれないため、別途購入してください。スピードクラス 10 以上で、8 GB から 128 GB の容量のメモリーカードをご使用ください。スピードクラス 10 以上のメモリーカードでも稀にスローカード表示され録画が継続できない場合があります。メモリーカードをフォーマットしてお使いください。
- ④ メモリーカードを取り外す際は、サイドカバーを開け、ゆっくりメモリーカードを押しこみ、丁寧に取り外してください。
- ④ 製品の電源が入っているときにメモリーカードを抜き差しすると、製品は自動的に電源がオフになります。

バッテリーの充電

 10°C ～ 35°C の環境下で充電器、または AC アダプターを利用してバッテリーを充電してください。

充電器でのバッテリー充電

1. 充電器の表示方向に沿ってバッテリーを充電器に入れて下さい。Micro USB ケーブルで充電器と AC アダプターを接続し、AC アダプターをコンセントへ差し込んで下さい。



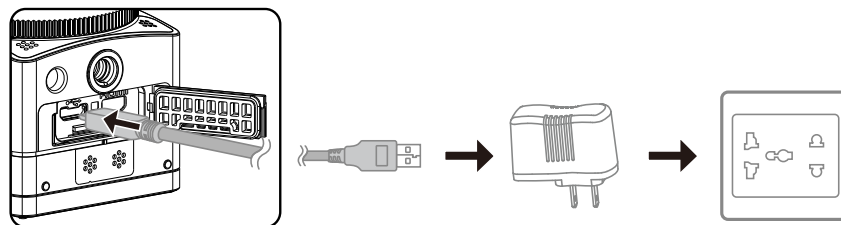
2. 充電中はステータス LED が赤色になります。充電が完了するとステータス LED が緑色になります。

 初回充電時、または長期間充電をせずに放置していた場合は、充電完了までに 4 時間以上掛る場合があります。

AC アダプター、または外部電源をカメラに接続しての充電（車載用電源、モバイルバッテリーなど）

1. カメラにバッテリーを入れて下さい。

2. Micro USB ケーブルでカメラと AC アダプターを繋ぎ、AC アダプターをコンセントに差し込みます。または Micro USB ケーブルでカメラを外部電源（車載用電源、モバイルバッテリーなど）に繋がます。

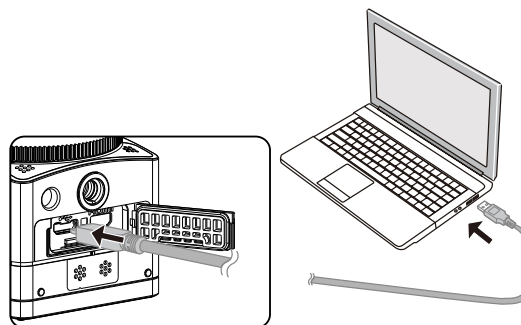


3. 充電中はステータス LED がオレンジ色に点灯します。充電が終了すると消えます。

 カメラが起動しているときは充電されません。

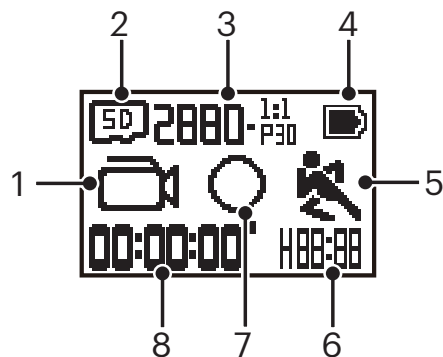
パソコンからカメラを充電する：

1. バッテリーをカメラに入れてください。
2. Micro USB ケーブルでカメラとパソコンを繋ぎます。パソコンが起動中の時充電することができます。カメラが起動しているときは充電されません。
3. 充電中はステータス LED がオレンジ色に点灯します。充電が終了すると消えます。



LCD 画面表示説明

■ メイン画面



1. モード

動画モード

スナップショットモード

エンドレス録画

タイムラプス動画モード

ハイスピード録画

連写モード

2. メモリーカード

3. 動画のサイズ: / / / / / / / / / / / / / /

スナップショットのサイズ: / /

4. バッテリー状態

5. 動体検知録画 (オン)

6. 録画可能時間: hh:mm / mm:ss / 撮影不能

撮影可能枚数: : (表示できる最大値を超えると「+9999」と表示されます) / 撮影不能

7. 標示モード

グローバル / フロント

8. 録画時間 / 撮影済スナップショット枚数 (表示できる最大値を超えると「+9999」 と表示されます)

電源オン / オフ

■ 電源オン

電源オフの状態では、 ボタンを 1 秒以上長押しすると電源がオンになります。

■ 電源オフ

電源オンの状態で、 ボタンを 1 秒以上長押しすると電源がオフになります。

 製品を正常にオフさせることができない場合、カメラからバッテリーを取り外して強制的にオフにしてください。

日時設定

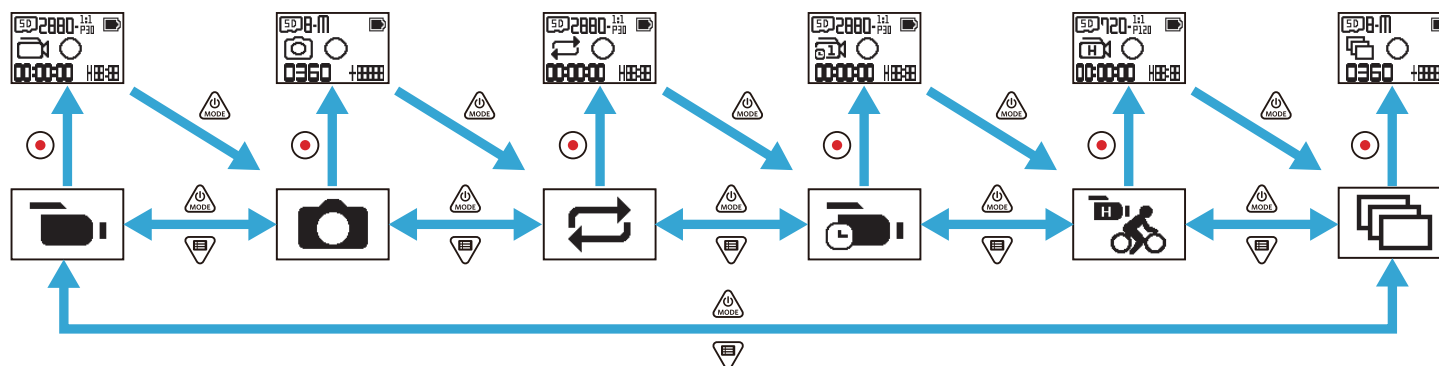
1.  ボタンを長押ししてカメラを初めて起動させた場合は、液晶モニターに「Y M D hh:mm:ss」のフォーマットで日付と時間が表示されます。
2. 反転している項目を  或は  ボタンを押して調節し  ボタンを押して確定してください。



モードについて

モードボタン  を押して撮影モードを切り替える。 または  ボタンを押して撮影モードを切り替えて  を押して確定する。

6つのモードが利用できます: 動画モード  、スナップショットモード  、エンドレス録画モード  、タイムラプス動画モード  、
ハイスピード録画モード  , 連写モード  。

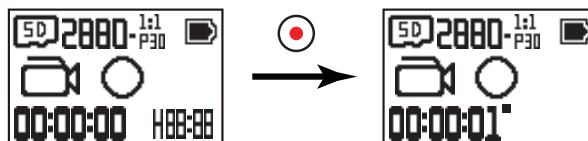


■ 動画モード

動画を録画できます。

操作方法:

 ボタンを押すと、録画を開始します。再度  ボタンを押すと、録画を終了します。

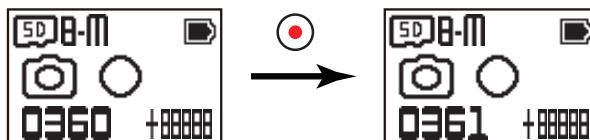


■スナップショットモード

静止画を撮影できます。

操作方法：

-  ボタンを押して、静止画を撮影します。



■エンドレス録画モード

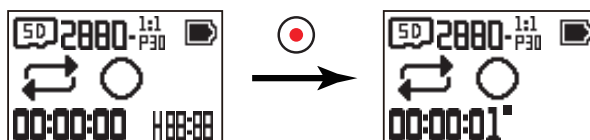
2 分毎にファイルを区切りながらシームレスに記録を続けます。

録画開始 60 分を超えた場合に古い記録データを自動消去しながら録画停止前の最後の約 60 分間の動画が記録されます。

録画開始 24 時間経過すると自動で録画停止します。

操作方法：

-  ボタンを押すと、録画を開始します。再度  ボタンを押すと、録画を終了します。



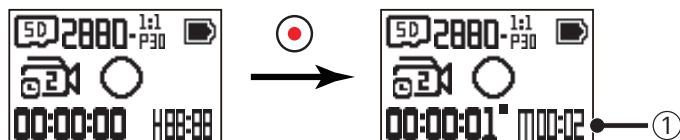
 メモリーカードの容量、録画モードにより一度に記録できる時間は変わります。エンドレス録画を開始する毎に新たなフォルダーが作成されます。

■タイムラプス動画モード

タイムラプス動画は一定の間隔で撮影を行い、各フレームをつなぎ合わせて 1 つの動画として作成します。長時間の変化を、短時間で見る事ができます。

操作方法：

-  ボタンを押して、録画を開始する。 ボタンを押して、録画を終了する。



① 次のフレーム撮影までの時間を表示します。

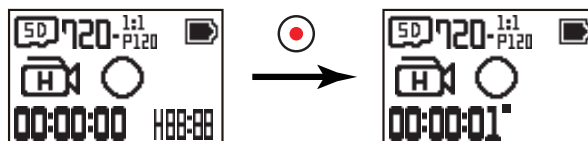
 このモードでは、音声を記録することができません。また、電子式手ぶれ補正 (EIS) にも対応していません。

■ハイスピード録画モード

この設定では超高速で動画を撮影し、30fps の速度で再生します。

操作方法：

-  ボタンを押して、録画を開始する。
-  ボタンを押して、録画を終了する。



 このモードでは、音声を記録することができません。また、電子式手ぶれ補正 (EIS) にも対応していません。

■連写モード

10 枚の静止画を連続的に撮影し、自動的に停止します。

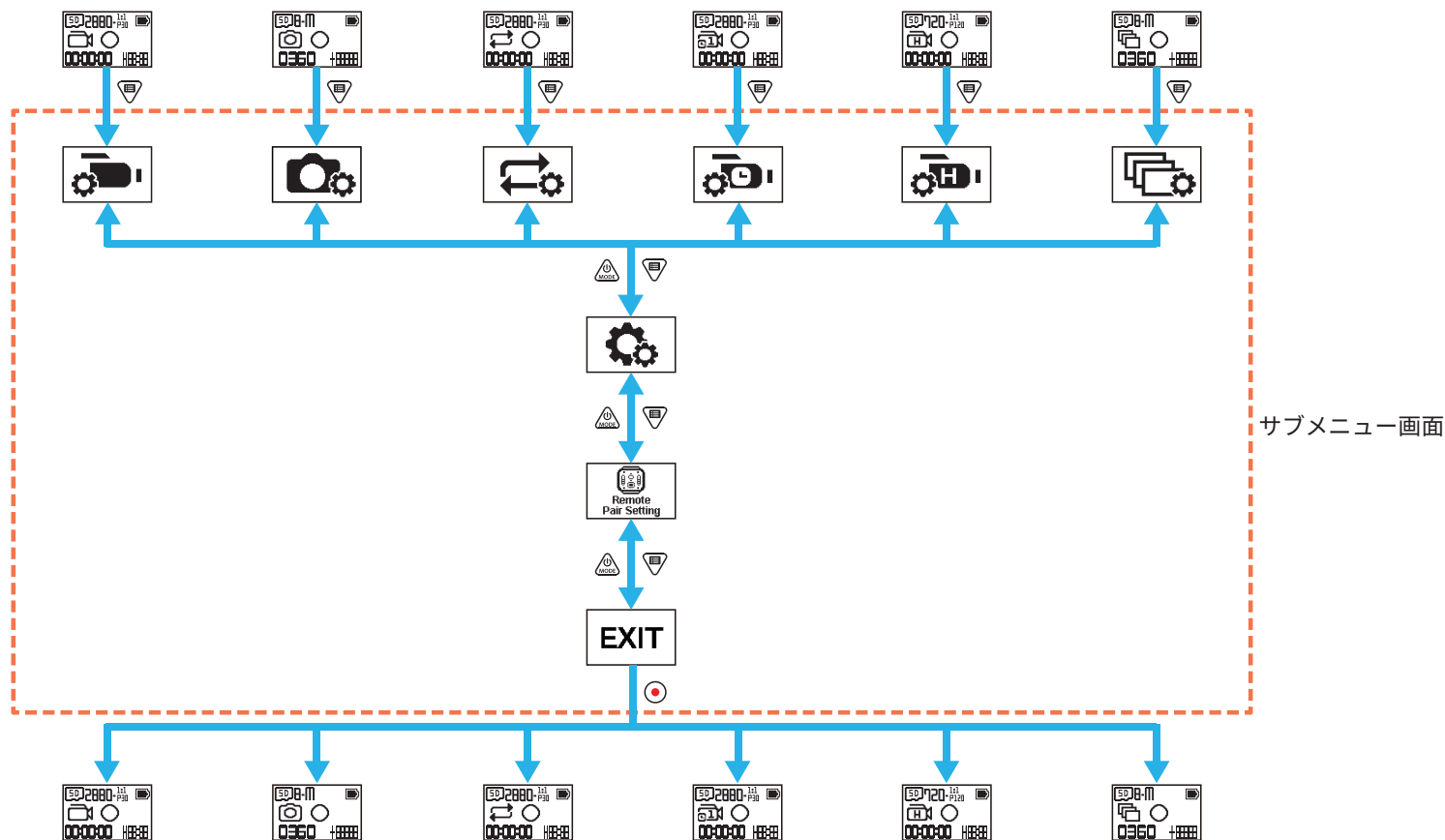
操作方法：

-  ボタンを押して、10 枚の静止画を撮影した後、停止します。



メニューについて

1. メインメニューの  ボタンを押すとサブメニュー画面に入ります。そこには以下のアイテムがあります：全ての撮影：モード設定 ( /  /  /  /  / )、一般設定、リモートペア設定、 または  ボタンを押して項目を選択し、 ボタンを押すとサブメニュー画面が表示されます。



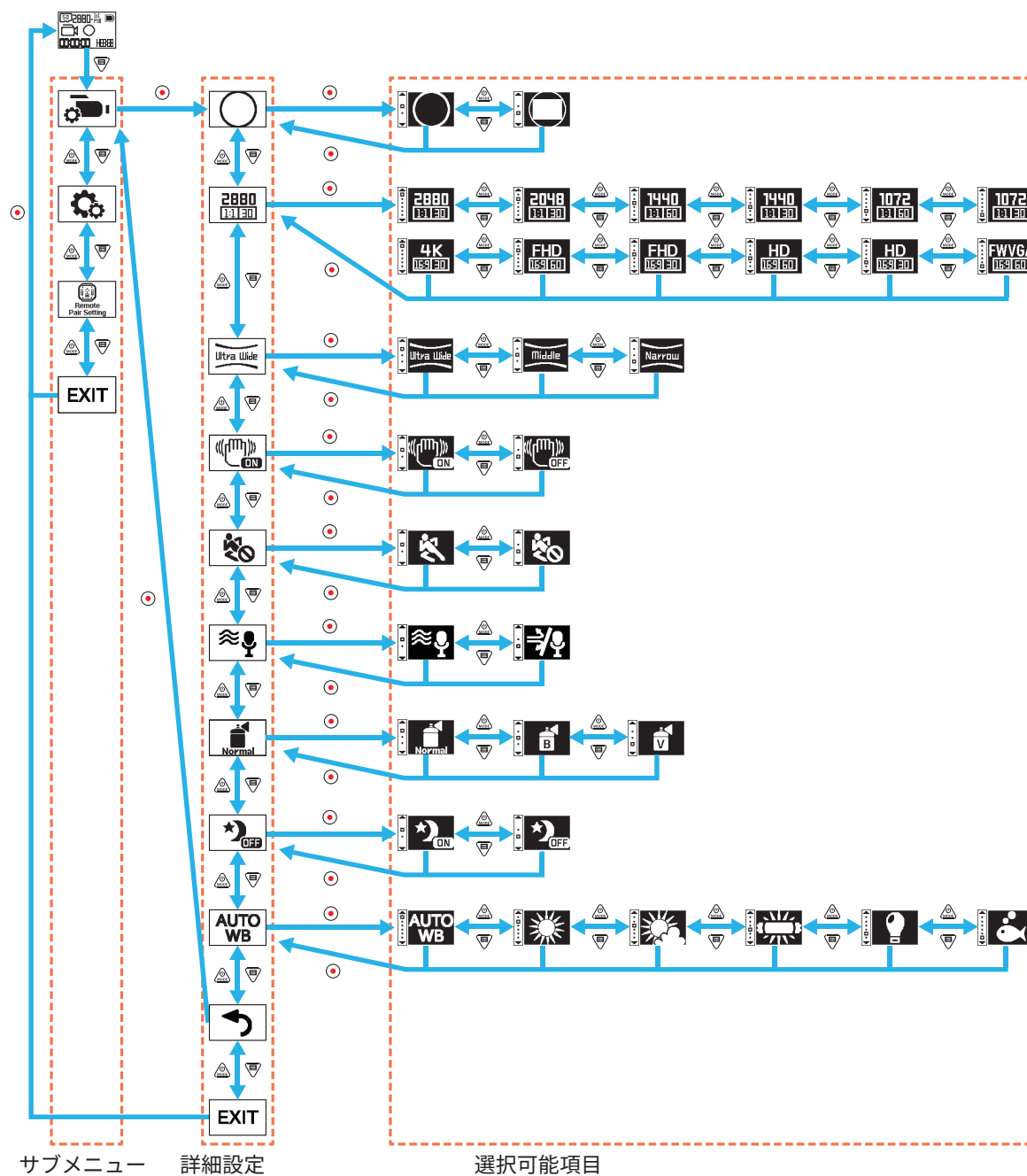
2. サブメニューで  または  ボタンを押して項目を選択し、 ボタンを押すと各項目の選択画面(黒い背景の画面)に入ります。
3. 選択画面で  または  ボタンを押して項目を選択し、 ボタンを押すと各項目の選択を決定し、サブメニュー画面に戻ります。
4.  を選択し、 ボタンを押すとメインメニュー画面に戻ります。
5. **EXIT** を選択し、 ボタンを押すとメイン画面に戻ります。

各撮影モードの設定 (📷 / 🔄 / 📹 / 📹 / 📷 / 📷)

各撮影モード上のサブメニュー

サブメニュー画面						
	動画設定	エンドレス録画設定	タイムラプス 動画設定	ハイスピード 録画設定	スナップショット 設定	連写設定
詳細設定						
	2880 131 30 Ultra Wide Normal AUTO WB EXIT	2880 131 30 Ultra Wide AUTO WB EXIT	2880 131 30 Ultra Wide AUTO WB EXIT	720 131 120 AUTO WB EXIT	8M Normal AUTO WB EXIT	8M Normal AUTO WB EXIT

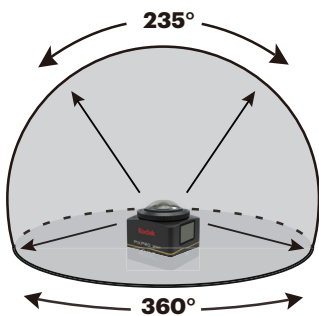
ここに掲載しているメニューはムービーモード時の設定です。
 ムービーモードとスナップショットモードでは画像サイズの設定が異なります。



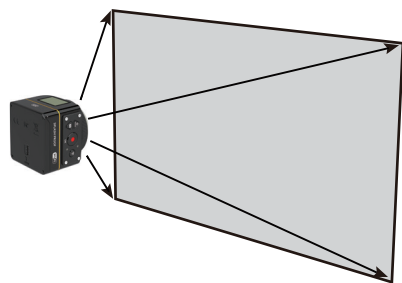
■ 標示モード

画像保存形式の設定
2つの設定があります

-  グローバル



-  フロント



■ 動画解像度

動画の解像度が設定できます。

15 種類の設定があります。

- **2880**
13 130 2880 × 2880 (30fps)(1:1)
- **2048**
13 130 2048 × 2048 (30fps)(1:1)
- **1440**
13 160 1440 × 1440 (60fps)(1:1)
- **1440**
13 130 1440 × 1440 (30fps)(1:1)
- **1072**
13 160 1072 × 1072 (60fps)(1:1)
- **1072**
13 130 1072 × 1072 (30fps)(1:1)
- **4K**
16 9 30 3840 × 2160 (30fps)(16:9)
- **FHD**
16 9 60 1920 × 1080 (60fps)(16:9)
- **FHD**
16 9 30 1920 × 1080 (30fps)(16:9)
- **HD**
16 9 60 1280 × 720 (60fps)(16:9)
- **HD**
16 9 30 1280 × 720 (30fps)(16:9)
- **FWVGA**
16 9 60 848 × 480 (60fps)(16:9)
- **720**
13 120 720 × 720 (120fps)(1:1)
- **HD**
16 9 120 1280 × 720 (120fps)(16:9)
- **FWVGA**
16 9 240 848 × 480 (240fps)(16:9)

 モードによって選択可能なオプションが異なります。

 標示モードが  に設定されている時は、アスペクト比 1:1 のみ選択可能です、標示モードが  に設定されている場合には、アスペクト比 16:9 のみ選択可能になります。

 レンズに強い光などが入った場合、イメージサークルの周り(画像周辺)に反射が映り込むことがあります。4K Front, Round mode 撮影時など。

 記録可能時間：

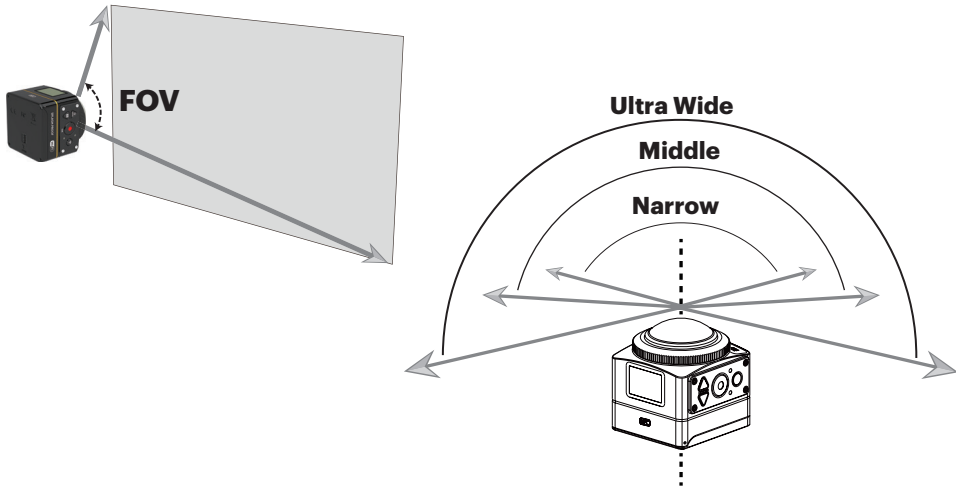
動画解像度	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
2880 13 130	0:14:30	0:29:20	0:58:50	1:58:00	3:56:30
2048 13 130	0:21:00	0:42:20	1:24:50	2:50:00	5:40:40
1440 13 160	0:41:20	1:23:00	2:46:40	5:33:30	11:08:10
1440 13 130	1:13:10	2:27:00	4:55:10	9:50:40	19:43:10
1072 13 160	0:52:40	1:45:50	3:32:30	7:05:40	14:11:50
1072 13 130	1:27:50	2:56:30	5:54:10	11:48:50	23:39:50
720 13 120	0:43:50	1:28:10	2:57:00	5:54:20	11:49:50

動画解像度	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
4K 16 9 30	0:14:30	0:29:20	0:58:50	1:58:00	3:56:30
FHD 16 9 60	0:41:20	1:23:00	2:46:40	5:33:30	11:08:10
FHD 16 9 30	1:13:10	2:27:00	4:55:10	9:50:40	19:43:10
HD 16 9 60	1:13:10	2:27:00	4:55:10	9:50:40	19:43:10
HD 16 9 30	2:08:40	4:18:20	8:38:20	17:17:20	34:37:50
FWVGA 16 9 60	2:08:40	4:18:20	8:38:20	17:17:20	34:37:50
HD 16 9 120	0:32:00	1:04:30	2:09:30	4:19:20	8:38:20
FWVGA 16 9 240	0:29:10	0:58:50	1:58:00	3:56:10	7:53:10

■ 画角

画像の画角を設定します。
3つの設定があります。

-  ワイド
-  ミドル
-  ナロー



FOV		  	  
	4K	Ultra Wide	/
	FHD	Ultra Wide	
	HD	Middle	
	FWVGA	Narrow	
		/	

 説明：

1. フロントモード録画 (1080p60/30,720p60/30,WVGA60) のみこの機能を選択することができます。
2. 4K フロント録画、ハイスピード録画、スナップショットモードではこの機能を選択することはできません。

■ EIS

電子手振れ補正機能を選択できます。
2つの設定があります。

-  オン
-  オフ

FOV		
Ultra Wide	206°	235°
Middle	173°	188°
Narrow	150°	163°

■ タイムラプス動画

録画間隔を選択できます。

6つの設定があります。

-  1 秒
-  2 秒
-  5 秒
-  10 秒
-  30 秒
-  60 秒

■ 動体検知録画

この機能は動画モードでのみ有効となります。動体検知録画とは、カメラが動く物を検出した際に自動的に録画を開始するモードです。録画中に 10 秒間連続して動体の検出が行われなかった場合、録画を自動的に停止します。

2つの設定があります。

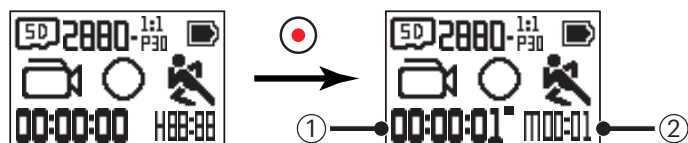
-  オフ
-  オン

1.  (オン) を選択し、メイン画面に戻ります。

2. 液晶モニターに  アイコンが表示されているのを確認してください。

 ボタンを押すと検出を開始し、動体を検出すると録画を開始します。

3. 10 秒以上動体を検出しなかった場合、録画を停止します。動体を検出した場合、再度録画を開始します。なお、録画の開始ごとに新しい動画ファイルが作成されます。



①は動体検知録画の総録画時間を表示します。

②は録画中の動画における経過時間を表示します。

4. もう一度  ボタンを押すと録画と検出を停止します。

■ 風音低減

風音低減により、風による騒音を低減することが出来ます。

2つの設定があります。

-  オン
-  オフ

■ 色彩

画像の色彩を選択できます。

3つの設定があります。

-  普通
-  白黒
-  鮮明

■ 夜景

夜景や暗い場所で撮影する場合でも明るく撮影できます。
2つの設定があります。

- ・  **ON** オン
- ・  **OFF** オフ

 明るい場所で設定した場合にしばらくの間画像が白くなる場合があります。シーンにより最大でフレームレートが 1/2(fps) になりますのでコマ落ちのようになることがあります。手振れにご注意ください。

■ ホワイトバランス

ホワイトバランスを設定することで、特定の光源の元での色再現度を上げることができます。
6つの設定があります。

- ・  **AUTO WB** オート
- ・  晴天
- ・  曇天
- ・  蛍光灯
- ・  白熱電球
- ・  水中

 夜景モードを ON に設定した場合にはホワイトバランスは  **AUTO WB** に設定されます。

■ スナップショット画像サイズ

画像のサイズを設定します。
3つの設定があります。

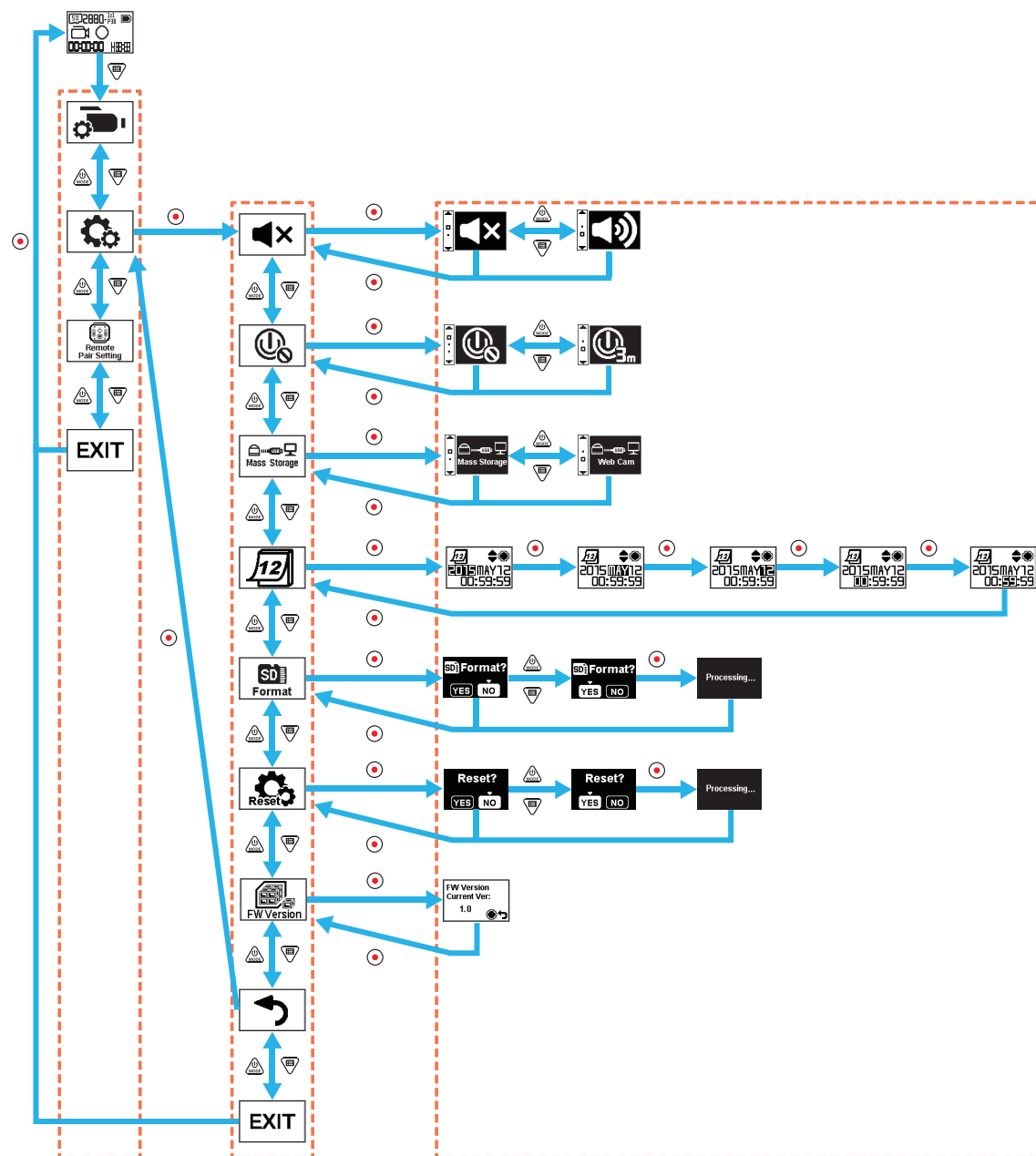
- ・ **8M** 2880 × 2880(1:1)
- ・ **4M** 2304 × 1728(4:3)
- ・ **2M** 1920 × 1080(16:9)

 標示モードが  に設定されている時は、8M のみ選択可能です、標示モードが  に設定されている場合には、4M/2M が選択可能になります。

 記録可能枚数：

スナップショット画像サイズ	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
8M	1,590	3,190	6,400	12,810	25,660
4M	2,880	5,780	11,580	23,180	46,430
2M	6,720	13,490	27,030	54,090	108,350

一般設定



サブメニュー

詳細設定

選択可能項目

■ 音設定

音量を設定します。
2つの設定があります。

-  オン
-  オフ

■ 電源オフ

この機能を有効にすると、3分間ユーザー操作が行われなかった際に自動的に電源をオフにします。
2つの設定があります。

-  3分
-  オフ

■ USB 接続モード

USB 接続モードを選択できます。画像の読み取りまたは保存する場合は、「マストストレージ」を選択してください。ビデオチャット（スカイプ）カメラとして使用する場合は、「ウェブカメラ」を選択してください。

2つの設定があります。

-  マストストレージ
-  ウェブカメラ



ウェブカメラ使用中は電池を消耗します。あらかじめ満充電された電池でご使用ください。

■ 日付 / 時刻

製品の日付と時間をセットします。

1. 液晶モニターには、「Y M D hh:mm:ss」のように日付と時間の設定が表示されます。
2. 反転している項目を  または  ボタンを押して調節し  ボタンを押すと確定します。



■ フォーマット

フォーマットを実行すると、メモリーカードに保存されているすべてのデータを削除することができます。

2つ項目があります。

- **YES** 実行
- **NO** キャンセル

YES を選択し、 ボタンを押すとフォーマットが開始されます。完了後にサブメニュー画面に戻ります。

■ リセット設定

リセットを実行すると、日付と時間を除くすべての設定がデフォルト設定に戻ります。

2つ項目があります。

- **YES** 実行
- **NO** キャンセル

YES を選択し、 ボタンを押すとリセットが行われます。完了後にサブメニュー画面に戻ります。

■ FW バージョン

FW バージョンは現在のバージョンを表示します。 ボタンを押すと、サブメニュー画面に戻ります。

新しいファームウェアがリリースされた場合、FW バージョンのメニューからアップデートすることが出来ます。メモリーカードのルートフォルダにファームウェアファイルを保存し、FW バージョンメニューを開いてください。

2つ項目があります。

- **YES** 実行
- **NO** キャンセル

YES を選択し、 ボタンを押すとアップデートを開始します。完了後に自動的にカメラの電源がオフになります。

 バッテリー警告が表示された場合は、ファームウェアをアップデートする前にバッテリーを満充電してください。

リモートペア設定

別売りのリモコンとのペアリングを設定できます。

3つ項目があります。

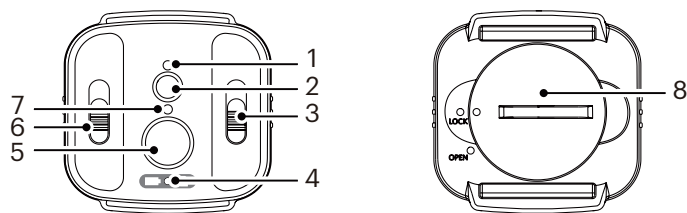
-  リモートオフ
-  シングルコントロール
-  マルチコントロール

リモコン



リモコンは別売品です。お近くの小売店でお求めになるか <http://kodakpixpro.com> にアクセスして情報をご覧ください。
リモコンを手首に着けてカメラをコントロールすることが可能です。

リモコン外観紹介



1. シグナル LED
2.  シグナルテストボタン
3. 撮影モード切り替えスイッチ
4. バッテリー / メモリーカード LED
5.  録画 / 撮影ボタン
6. フロント / グローバル切り替えスイッチ
7. ステータス LED
8. バッテリーカバー

仕様

モデル : RR-BK01

サイズ : 47 × 48 × 13.7mm

重量 : 27g (バッテリーを含む)

防水 : 5m (16 フィート)

落下防止 : 2m (6.5 フィート)

防埃 : IP6X

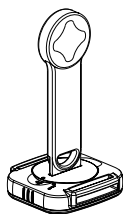
温度 : -10 to 40° C

湿度 : 0~90%

バッテリー : コイン形リチウム電池 CR2450

バッテリーの装着：

バッテリーカバーパナ等を使用して反時計方向に回してロックを外し、バッテリー (CR2450) を入れます。(プラス側を上にする) バッテリーカバーを閉じてから時計回りにロックして下さい。

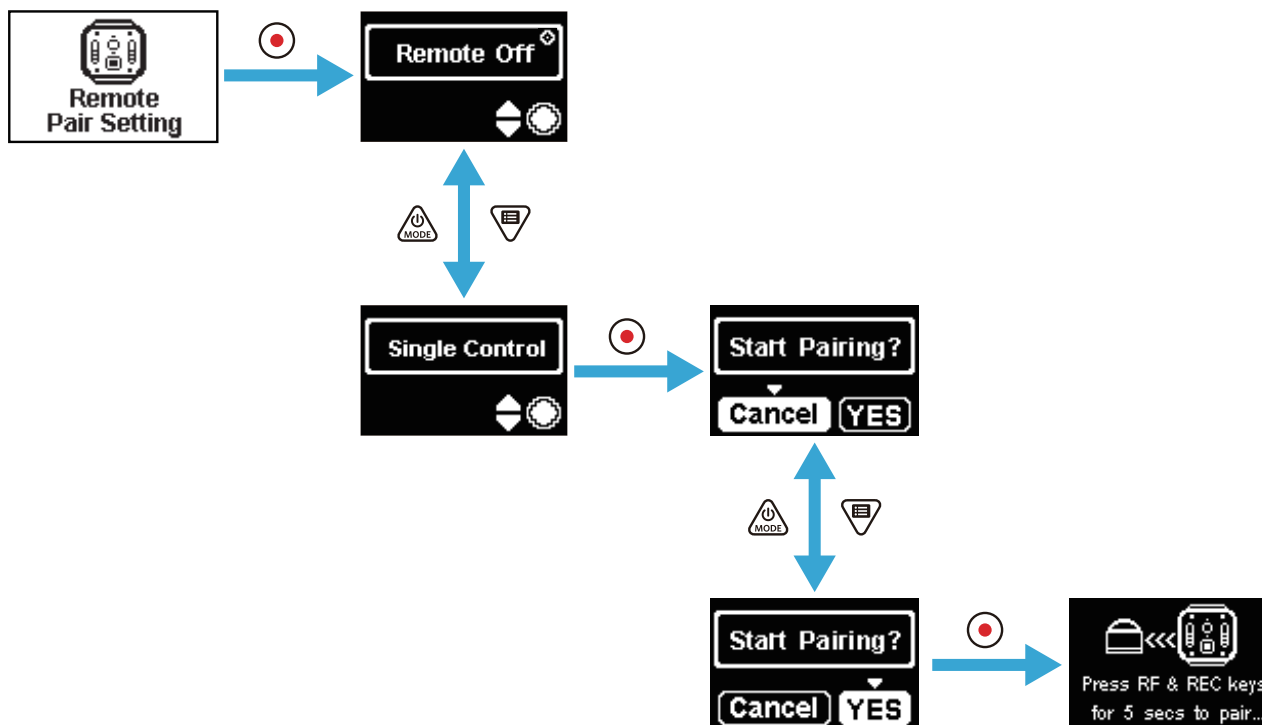


操作方法：

1. カメラとリモコンをペアリングします

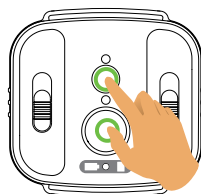
1.1. 1 台のリモコンで 1 台のカメラを操作する方法：

撮影画面からメニューボタン  を押し、 Remote Pair Setting を選択し、 ボタンを押し、「Single Control」を選択し、**YES** ボタンを押し、ペアリング確認画面に入り、 ボタンを押し確定します。



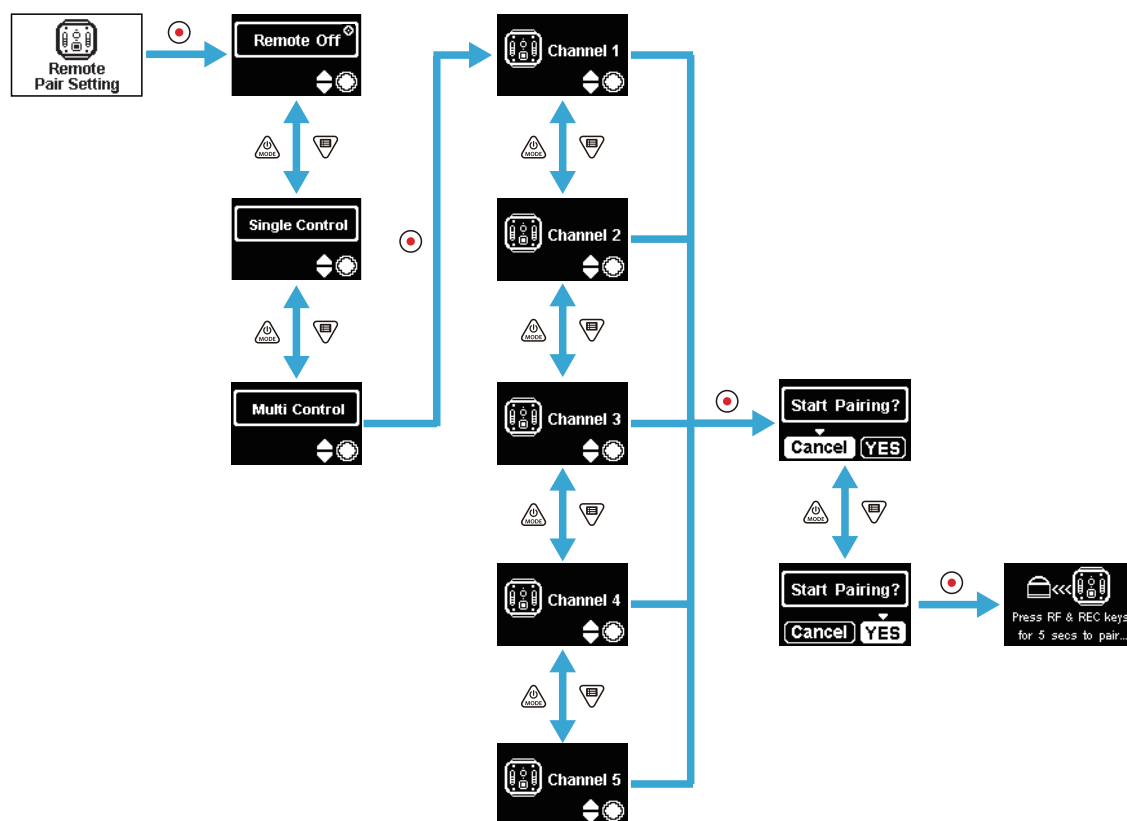
同時に以下のボタン 、 をペアリングが正常に終了するまで長押しして下さい。

 カメラとリモコンのペアリングはお互いを近付けた状態で行ってください。



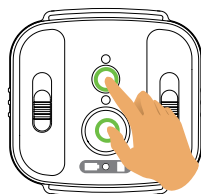
1.2. 1 台のリモコンで複数台のカメラを操作する方法：

カメラのメイン画面で  ボタンを押し、 Remote Pair Setting を選択します。 ボタンを押して「Multi Control」を選択します。 ボタンを押してチャンネル設定画面に進み、任意のチャンネルを選択します。 ボタンを押すとペアリング確認画面に進みます。最後に **YES** を選択し、 ボタンを押して確定します。



同時に以下のボタン 、 をペアリングが正常に終了するまで長押しして下さい。

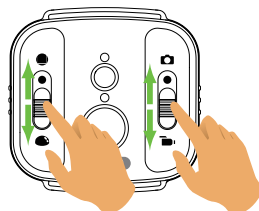
 カメラとリモコンのペアリングはお互いを近付けた状態で行ってください。



すべてのカメラのペアリング設定を繰り返します。

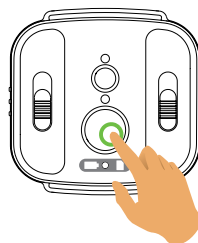
 すべてのカメラに同じチャンネルを設定してください。1台のリモコンで最大5台のカメラを同時に操作することができます。

2. お好みの撮影モード（録画モード 、あるいは撮影モード ）と標示モード（グローバル  又はフロント ）を設定する

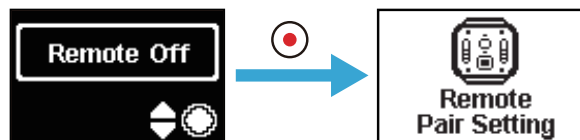


 その他の設定は、カメラの現在の設定に従います。

3. リモコンのボタン  を押して撮影録画を開始し、 ボタンを押して録画を終了します。



4. リモートコントロールを終了させるには、以下の画面でカメラの  ボタンを押して下さい。



 この  がペアリング設定画面に表示された場合には、



リモートコントロールがオフになっています。



リモートコントロールはシングルコントロールになっています。カメラを 1 台のみ操作することができます。



リモートコントロールはマルチコントロールになっています。複数台のカメラを操作することができます。



マルチコントロールのチャンネルを表示します。

カメラとリモートコントロールのペアリングはカメラをオフしても記憶しています。

1. カメラがオフの状態でもリモコンのボタン  を押すと、カメラを起動させ撮影を開始します。
2. カメラがオフの時にシグナルテストボタン  を押すとカメラを起動することができます。シグナルテストボタン  を長押しするとカメラをオフすることができます。
3. リモコンのボタン  を押すことで録画またはスナップショット撮影が開始されます。画像はカメラ設定とリモコンの設定に従います。

 カメラがオフ状態になってから長時間 (6 時間) 経過すると、省電力化のためリモコン動作は無効になります。

リモコン LED 表示説明：

1. 通信が正常な場合には、シグナル LED は緑色点灯します。
2. 通信が出来ていない場合には、シグナル LED は赤色点灯します。
3. リモートコントロール録画あるいは撮影中には、ステータス LED はオレンジ色点滅となります。マルチ機能使用時にはリモコンの各 LED 表示は変わりません。
4. カメラのバッテリーが少なくなった場合やメモリーカードがいっぱいになった場合には、バッテリー / メモリーカード LED は赤色点灯します。

注意事項：

1. カメラが Wi-Fi(NFC)、HDMI、コンピュータと接続された場合やメニュー画面ではリモコンを使用できません。
2. カメラを 1 台のみ操作するときは「Single Control」に設定してください。「Multi Control」に設定した場合、リモコンの到達距離が短くなる場合があります。
3. リモコンの使用周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯は電子レンジ、特定小電力無線局、アマチュア無線局などと同じ周波数ですので、これらの機器や施設と電波干渉が発生する場合があります。
4. リモコンを使用する前に、近くに他の電子機器や無線局等がないことを確認してください。また、遮蔽物のない見通しの良い環境でお使いください。
5. 電波干渉その他の要因によりカメラが正しく動作しない場合がありますので実施後にカメラの動作を確認してください。

他の機器との接続について

Micro USB での接続

充電



外部電源の使用

バッテリーの残量が少ない時、または長時間の電源供給が必要な場合、外部電源（AC アダプター、車載用電源、モバイルバッテリー又はほかの電源）を使用することができます。外部電源を接続中も、通常と同じ操作が可能です。

Micro USB ケーブルを使用してカメラを外部電源に接続します。外部電源に接続されると、「」が液晶モニターに表示されます。ただし、お使いのケーブルまたは電源の種類により、正常に給電ができない可能性があります。



外部電源の要求：出力電圧 5V、出力電流 1A。



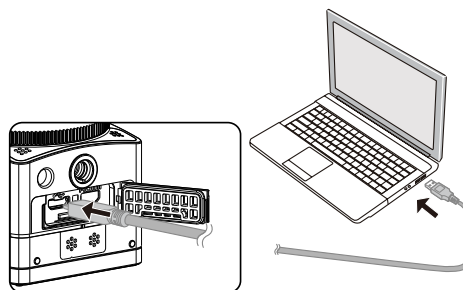
外付け電源供給を使用する際はカメラにバッテリーを入れて下さい。

データ転送

Micro USB ケーブルを使って、カメラをパソコンに接続し、カメラからパソコンにファイルをコピーすることができます。

手順は以下の通りです：

1. カメラメニューの中で、USB 接続モードを  に設定して下さい。
2. 電源オン状態のカメラとコンピュータを microUSB ケーブルで接続してください。接続中は、カメラに「」と表示され、コンピュータが自動的にカメラを検出します。



3. コンピュータにてカメラフォルダを開き、コンピュータにファイルをコピーします。転送が終了したら、コンピュータの設定に従った安全な方法で、USB ケーブルを取り外してください。
4. Micro USB ケーブルが抜かれると、カメラは自動的に電源オフします。



動作保証 OS:

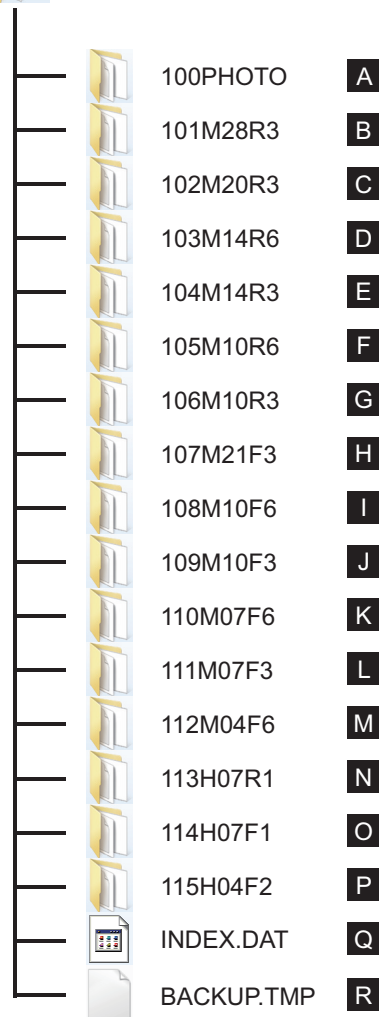
- Windows 7 Service Pack1 (SP1) / Windows 8 / Windows 8.1 / Windows 10
- OS X 10.9 / 10.10



SP360 4K



DCIM



本機で撮影された microSD カードのフォルダー構造は以下の通りです。

microSD カードのフォルダー構造例：

- フォルダー番号は 100 ～ 999 です。3 桁の数字のあとの英数字 5 文字はファイルの種類を表します。

A. JPEG 形式の写真 (1 フォルダーに最大 999 枚記録)

B ～ M. MP4 規格の動画ファイル (1 フォルダーに最大 99 ファイル記録) (「101_0001.MP4」など)

- B. 2880 × 2880/30p
- C. 2048 × 2048/30p
- D. 1440 × 1440/60p
- E. 1440 × 1440/30p
- F. 1072 × 1072/60p
- G. 1072 × 1072/30p
- H. 3840 × 2160/30p
- I. 1920 × 1080/60p
- J. 1920 × 1080/30p
- K. 1280 × 720/60p
- L. 1280 × 720/30p
- M. 848 × 480/60p

N ～ P. ハイスピード撮影 (MP4 規格) (「113_0001.MP4」など)

- N. 1/4 倍速 (720 × 720/120p)
- O. 1/4 倍速 (1280 × 720/120p)
- P. 1/8 倍速 (848 × 480/240p)

Q ～ R. 管理用ファイル

- 📄 長時間録画時には 1 ファイル 4G または約 30 分で別ファイルになりますが途切れることなく連続撮影できます。タイムラプス動画では記録開始から 72 時間で別ファイルになります。
- 📄 SP360 4K で録画したビデオファイルは、Windows7 標準のビデオ再生アプリ (Windows Media Player) での再生はサポートされません。SP360 4K 専用アプリケーションにて再生を行って下さい。

ウェブカメラ

SP360 4K を電源の入ったパソコンの USB ポートに接続するとビデオチャットなどのウェブカメラとして使用することができます。

1. 公式サイトからアプリケーション "PIXPRO SP360 4K UVC" ドライバーをダウンロードし、指示に従って PC にインストールしてください。

日本



<https://kodakpixpro.com/AsiaOceania/jp/support/downloads/>

2. カメラメニューの USB 接続方式を  に設定してください。

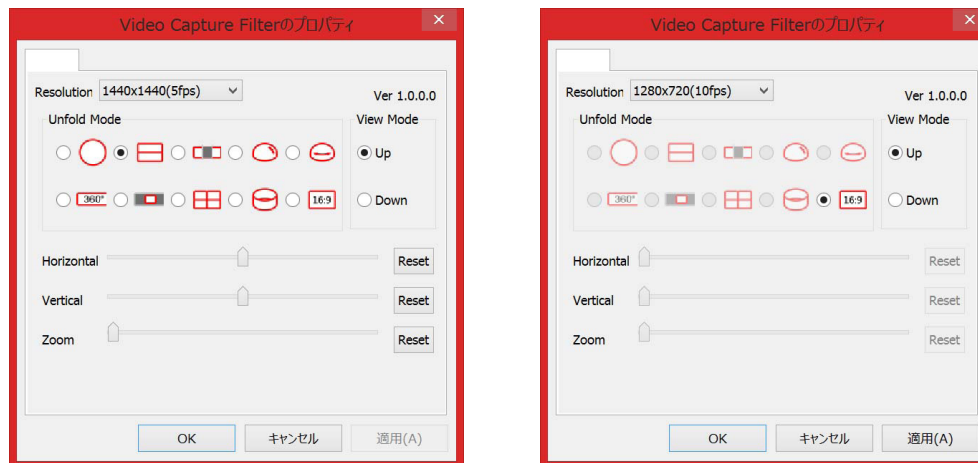
3. Micro USB ケーブルで電源の入ったパソコンの USB ポートに接続してください。接続時、カメラに " " が表示され、PC は自動的にカメラを検出します。

4. PC のビデオソフト（Skype）を開き、「ツール」 - 「設定」の順にクリックし「ビデオ設定」を選択してください。ビデオ入力デバイスを「PIXPRO SP360 4K UVC」を選択してください。

5. 「Web カメラ設定」をクリックすると各種設定を変更することができます。



6. 各種パラメーターを変更後「OK」を押して終了します。



④ 1280 x 720 の解像度を選択した場合には 16:9 固定になります。

④ 画像の位置調整で利用可能なメニュー一覧（O は「利用可能」、X は「利用不可能」）

Horizontal	O	O	O	O	O	O	O	O	O	X
Vertical	X	O	O	O	O	O	O	O	O	X
Zoom	X	O	O	O	O	O	O	O	O	X

④ 動作推奨環境：Windows 7, 8, 8.1 ※ Direct3D 10 が動作可能な GPU を搭載していること

④ Skype ™用に最適化しています。

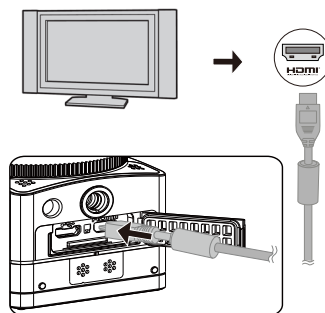
④ ウェブカメラ使用中は電池を消耗します。あらかじめ満充電された電池でご使用ください。（満充電された電池ご使用時には HD 画質で約 6 時間連続使用可能です。）

④ 電池が挿入されていない場合にはウェブカメラをご使用できません。

④ 大電力を供給可能な USB ポート (CDP) に接続した場合に限りウェブカメラモード中に電池を消費することなく使用することが可能です。※起動してから USB ポートに接続した場合に限ります。

マイクロ HDMI インターフェース

別売の Micro HDMI ケーブルを使用して、カメラは TV で動画や静止画を再生できます。



「Connecting...」がカメラの液晶モニターに表示されます。接続に成功すると、メモリーカードのファイルが TV に表示されます。

撮影および再生機能はカメラで操作することが可能です：

1. ボタンを押して、ビデオ再生モードとスナップショット再生モードと撮影モードを切り替えます。
2. か のボタンを押して再生モードで画像を選択してください。
3. ビデオは ボタンを押して再生します。再生中に を押すと再生を停止します。
4. 撮影モードではカメラの操作で各種設定を変更することができます。

Liveview 時のフレームレートは録画 / スナップショットのサイズにより異なります。

録画中の HDMI ライブ出力制限

以下の撮影モードでは、録画中の HDMI ライブ出力は出来ません。

撮影モード	標示モード	動画解像度
		2880 2048 15:10 15:10
		4K 15:10
		720 15:120
		HD FWVGA 15:120 15:240

再生機能は、テレビのリモコンを使用して操作することができます。

1. 左と右のキーを押すことによって画像を切り替えます。

2.  を押してビデオ動画  と写真を  切り替えます。

3.  を押して画面情報の表示 / 非表示を選択できます。

4. 動画の再生には中心のボタンを押します。再生中に再度中心のボタンを押すと一時停止します。また、左ボタンで早戻し、右ボタンで早送りが可能です。

5.  を押して現在の画像を削除する  を選択して削除を確定させます。

6.  を押すと再生を停止させます。

 HDMI CEC(Consumer Electronics Control) 規格に準拠した TV のみこの機能を使うことができます。

アプリのダウンロードとインストール

●スマートデバイス:

Google Play、または App Store から、専用のアプリケーション  (PIXPRO SP360 4K) をダウンロードし、お使いのスマートデバイスにインストールしておきます。



●PC:

公式ウェブサイトからアプリ「PIXPRO 360 VR SUITE」のインストールパッケージ  をダウンロードし、画面の指示に従って、自分のコンピュータにインストールしてください。



日本

<https://kodakpixpro.com/AsiaOceania/jp/support/downloads/>



初期接続前に、次の項目をご確認ください:

1. 電波を正常に受信するために、高強度の磁気や静電気及び電波妨害のある場所 (例えば電子レンジの近く) では使用しないでください。
2. 飛行機では、Wi-Fi 及び NFC の接続機能を使用しないでください。
3. 遮蔽物がない状態で、スマートデバイスと SP360 4K を 10 メートル (32.8 フィート) 以内で使用してください。
4. SP360 4K とスマートデバイスは一つ一つのみ接続できます。
5. SP360 4K とパソコンは一つ一つのみ接続できます。
6. 動作保証 OS:
 - <PC 用>
 - Windows 7 Service Pack1 (SP1) / Windows 8 / Windows 8.1 / Windows 10
 - OS X 10.9 / 10.10
 - <スマートデバイス用>
 - Android 4.3 / 4.4 / 5.0 / 5.1 / 8.0
 - iOS 8.x / 9.x / 14.x ※ iPad mini2 / iPad 3/iPhone5 以降

Wi-Fi でカメラとスマートデバイス(またはパソコン)を接続する。

操作方法:

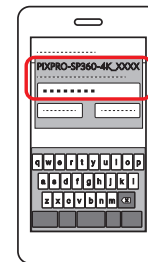
1. カメラ:

SSID (アクセスポイントの識別名) (PIXPRO-SP360-4K_XXXX) 「Waiting Connect」 (接続待ち) 画面に表示されるランダムでユニークな Wi-Fi® パスワードを入力します (右下図参照)。Wi-Fi モードを有効にする  ボタンを押して下さい。カメラは 1 秒後に接続待機状態に入ります。



2. スマートデバイスまたはパソコン:

デバイスの Wi-Fi 機能を有効にすると、デバイスは自動的に近くの Wi-Fi アクセスポイントを検索します。利用可能なアクセスポイントからカメラの名称(PIXPRO-SP360-4K_XXXX)を選択して、パスワードを入力します。



3. カメラ:

Wi-Fi 接続に成功すると、Wi-Fi 接続画面が表示されます。



4. スマートデバイスまたはパソコン:

Wi-Fi で接続する場合、スマートデバイス上のアプリアイコン  をタップするか、またはパソコンのアプリアイコン  から起動します。

5. カメラ:

アプリがカメラに接続すると、アプリ接続画面が表示されます。



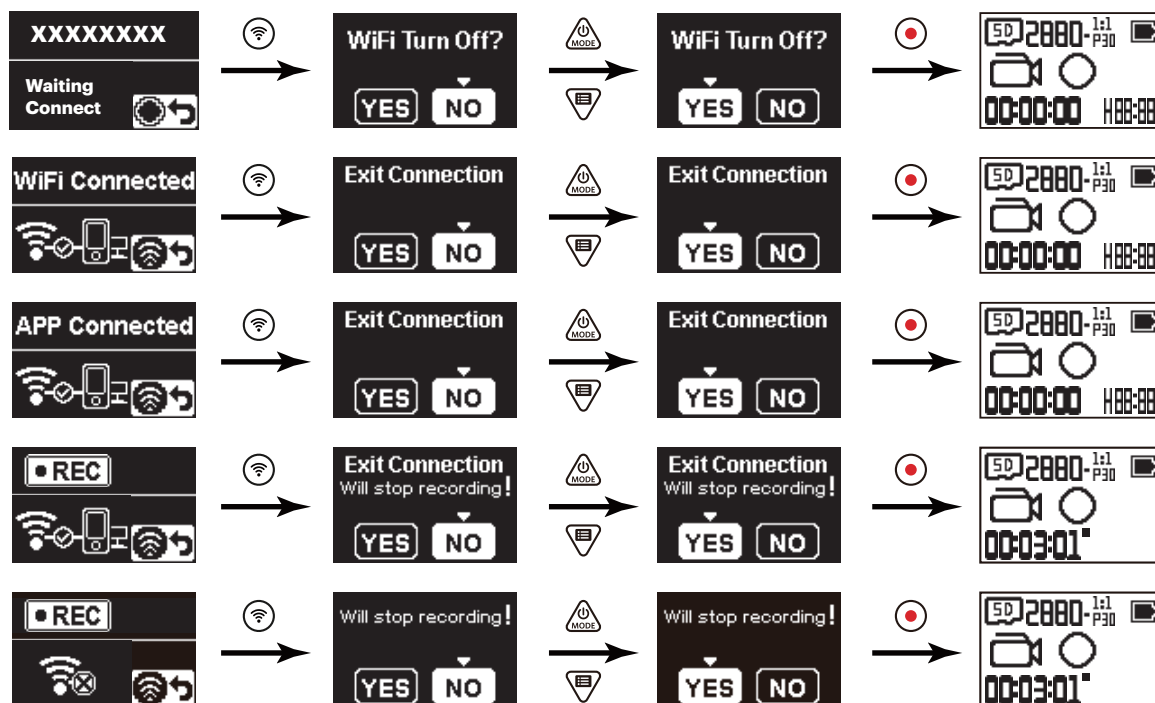
アプリから録画を開始した時、録画面面がカメラに表示されます。



 録画している間に Wi-Fi 接続が途切れた場合でもカメラは録画を継続します。

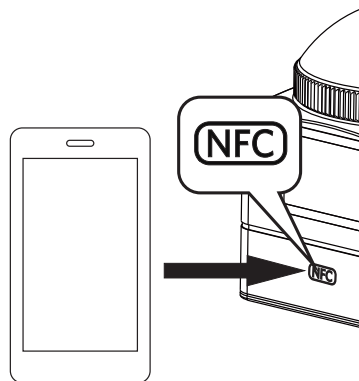


  が LCD に表示されている時に  ボタンを押すと Wi-Fi 接続を終了することができます。接続終了確認画面で  /  ボタンで **YES** を選択し、 ボタンで決定してください。



NFC でカメラとスマートデバイスを接続する

1. スマートデバイスの NFC 機能を有効にしておきます。
2. スマートデバイスをカメラの NFC マークに軽くタッチします。スマートデバイスにアプリが既にインストールされている場合は自動的に起動します。アプリがインストールされていない場合は GooglePlay のアプリケーションのページを表示します。



NFC 機能はスマートデバイスのスクリーンロック解除時のみ利用できます。

仕様

📄 外観と仕様の一部を将来予告なしに変更することがあります。

イメージセンサー	タイプ	1/2.3" 型 (CMOS)
	有効画素数	1240 万画素
	総画素数	1276 万画素
レンズ	焦点距離	0.85mm
	35mm フィルム換算	8.2mm
	開放 F 値	F2.8
	レンズ構成	7 群 9 枚
	光学ズーム	無し (固定焦点),
	画角	235 度 (レンズカバーなし、EIS off 時)
	撮影範囲	50cm ~ ∞
手ブレ補正	EIS	
記録画素数 (画像サイズ)	静止画	8M : 2880 × 2880(1:1) 4M : 2304 × 1728(4:3) 2M : 1920 × 1080(16:9)
	動画	2880 × 2880 30fps (1:1) 2048 × 2048 30fps (1:1) 1440 × 1440 60fps/30fps (1:1) 1072 × 1072 60fps/30fps (1:1) 3840 × 2160 30fps (16:9) 1920 × 1080 60fps/30fps (16:9) 1280 × 720 60fps/30fps (16:9) 848 × 480 60fps (16:9) 高速モード : 720 × 720 120fps (1:1) 1280 × 720 120fps (16:9) 848 × 480 240fps (16:9)

ファイル形式	静止画	Exif 2.3 (JPEG)
	動画	MP4 [画像:H.264; オーディオ:AAC (ステレオ)]
モード	動画, スナップショット, エンドレス録画, タイムラプス録画, 連写, ハイスピード録画	
防滴	JIS/IEC 保護等級 IPX5(本体)	
耐落下機能	高さ 2 mまで (レンズカバー付)	
防塵機能	JIS/IEC 保護等級 6 級 (IP6X)	
耐低温機能	-10° C	
液晶モニター	1.0 インチ TN LCD	
レベルゲージ	3- 軸	
ISO 感度	自動 (100~800)	
測光方式	AiAE	
露出制御方式	プログラム AE	
連写	○	
ホワイトバランス	自動 (AWB), 晴天, 曇天, 蛍光灯, 白熱電球, 水中	
動体検知	○	
風音低減	○	
色彩	普通, 白黒, 鮮明	
夜景	○	
USB 接続モード	マストストレージ, ウェブカメラ	
記録メディア	内蔵メモリー: 無し	
	microSD/microSDHC/microSDXC カード (128GB までサポート) [MMC カードサポートなし]	
言語	英語	

Interface	USB 2.0 (Micro 5 pin USB) , HDMI (Type D)
Wi-Fi	○ (802.11b/g/n)
NFC	○
リモートコントロール	○
電源	充電式 Li-ion 電池 LB-080,3.6V 1250mAh, 本体装填で充電可
撮影枚数（電池寿命）	約 160 ショット（CIPA 標準に基づく）(Wi-Fi オン) 約 55 分録画 (@3840 × 2160/30fps)(Wi-Fi オン)
動作環境	温度：-10 ~ 40° C, 湿度：0 ~ 90%（結露しないこと）
寸法（幅 x 高さ x 奥行き）	約 48.0 × 50.0 × 52.5mm（レンズカバーを除く）（CIPA 標準に基づく）
質量	約 102g（本体のみ） 約 128g（Micro SD, 電池付き）

情報表示と警告メッセージ

メッセージ	説明	対処方法
	■ フォルダの番号が取り扱える最大番号に達しました。	■ コンピュータにフォルダーをバックアップした後、メモリーカードのフォルダーを消去するか、フォーマットしてください。
No Card	■ カメラにメモリーカードが挿入されていません。	■ メモリーカードを挿入して下さい。
	■ 電源をオンにした時、および  ボタンを押した時、メモリーカードの空き容量が十分ではない場合に表示されます。	■ コンピュータに画像をバックアップした後、メモリーカードの画像を消去するか、フォーマットしてください。
	■ フォーマット後、メモリーカードを認識できなかった。 ■ メモリーカードを読み込む時、エラーが発生した。 ■ 撮影あるいは録画が中断され、これ以上続けることができない。	■ メモリーカードをフォーマットしてください。 ■ 新しいメモリーカードを使用してください。
	■ メモリーカードの書き込み速度が遅いため録画を続行できない。	■ クラス 10 以上のメモリーカードを使用してください。 クラス 10 以上のメモリーカードでもカードの状態によってはスローカードになる場合があります。
	■ 処理（保存、フォーマットなど）の時間が 2 秒を超える際に表示されます。	■ 処理中のためカメラ操作を受け付けません。
	■ コンピュータと USB で接続中です。 ■ TV に接続中です。	■ 接続に成功した後、この表示は消えます。

メッセージ	説明	対処方法
	■ カメラは、コンピュータの USB に接続し、「マストレージ」として設定されています。	■ USB 接続中はカメラ操作を受け付けません。USB ケーブルを抜いてください。
	■ カメラは、コンピュータの USB に接続して、「ウェブカメラ」として設定されています。	■ USB 接続中はカメラ操作を受け付けません。USB ケーブルを抜いてください。
	■ HDMI 装置に接続しています。	■ カメラはテレビのリモコンで操作してください。
	■ バッテリーの残量が不足しているため、自動的に電源がオフになります。 ■ バッテリーの残量が不足しているため、ファームウェアアップデートができません。	■ バッテリーを充電するか、満充電のバッテリーと交換してください。
	■ ファームウェアをアップデート中です。	■ 処理中はカメラ操作を受け付けません。アップデートが完了後、自動的にカメラの電源がオフになります。
	■ カメラ内部が高温になったため、カメラの電源が自動的にオフになります。	■ 電源がオフになった後、カメラが冷めるまでご使用しないで下さい。バッテリーは非常に熱くなっておりますので、取り出す際にはご注意ください。

トラブルシューティング

問題	考えられる原因	解決方法
製品の電源が入らない	■ バッテリーが空になっている。 ■ バッテリーが正しく装着されていない。	■ バッテリーを充電してください。 ■ 説明書の指示に従って、満充電のバッテリーを装着してください。
画像がぼやけている	■ レンズあるいはレンズカバーにゴミや汚れが付着している。	■ レンズやレンズカバーを、柔らかく清潔な繊維くずの出ない布で拭いてください。
Wi-Fi 接続に失敗した	■ 誤ったパスワードを入力した。	■ パスワードを再入力してください。デフォルトの出荷時パスワードを変更した後にパスワードを忘れてしまった場合は、リセット機能を使用して別の新しいランダムでユニークな Wi-Fi® パスワードを取得できます。
アプリケーションの動作が遅い	■ 不要なプログラムがスマートデバイスで実行されている。	■ スマートデバイスで実行されているほかの不要なプログラムを終了させてください。
リムーバブルドライブとして認識されない WebCam として認識されない	■ メニュー内の USB 接続モードの設定が間違えている。	■ ご使用の用途により「マスのストレージ」「ウェブカメラ」を選択してください。

マウント

様々な場所にマウントするために多彩なマウントアダプターをご提供しておりますが、販売店により添付されるアクセサリが多少異なる場合があります。詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせいただくか、kodakpixpro.com よりお客様サービスのページをご確認ください。



過酷な環境でご使用される場合には付属のレンズカバーを装着してください。



カメラの破損を防ぐため、ご利用前に取り付け方法や強度などを十分にご確認ください。水中や激しい運動の際には特にご注意ください。



粘着シールの貼り付け面に、汚れ、ゴミ、ホコリ、砂等が付着していると接着力が低下します。きれいに拭き取ってから貼り付けてください。粘着シールは使い捨てです。貼り付け位置と角度をあらかじめ確認してから取りつけてください。



カメラの取り付け後に部品の締め付けを確認し、がたつきや緩みのないことを確認してください。

SP360 4K用標準ケース：防水が必要ではない場合に使用してください



装着方法：

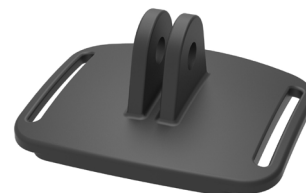
1. 標準ケース下部を左右に開き、カメラのレンズ側から標準ケースに収納します。
2. カメラを標準ケースに収納したら下部を閉じナットと止めねじを締め付けてください。



3. 専用のスパナを使用してきつく締めてください。



平面マウント取り付けセット: スケートボード等の平面に固定する際に使用できます
曲面マウント取り付けセット: ヘルメット等の曲面に固定する際に使用できます



装着方法:

平面と曲面の2種類のマウントがあります。ご利用になる箇所の形状によりお選びください。

1. SP360 4K 用標準ケースを組み立てます (51)。
2. 平面マウントを標準ケースに装着後止めねじで固定してください。



3. 粘着シールを接着マウントに貼り付け、その後固定面に貼り付けてください。



粘着シールは使い捨てです。ご利用後は剥がして新しい物をお使いください。



● ————— 粘着シール

バーマウント：自転車のハンドル、セーリングマスト等棒状のものに固定する際に使用できます



装着方法：

1. バークランプをマウント箇所に取り付けねじを回転させて締め込み固定します。



2. SP360 4K 用標準ケースを組み立てます (51)。

3. バークランプを標準ケースのマウント箇所に取り付け、ねじを回転させて締め込み、固定します。



吸着マウント: 自動車のフロントガラス等の滑らかな表面に固定する際に使用できます。車両への取り付けは道路交通法に従ってください。



装着方法:

1. SP360 4K用標準ケースを組み立てます(51)。
2. 下図のようにアダプター、ナット、吸着マウントを組み立てます。最初にハウジング底面のアダプター位置を調整し、止めねじで固定してください。次にナットを通してアダプターを吸着マウントに挿入します。その後、ナットを回して締め込み、固定してください。
3. 吸盤を取り付ける前に、吸盤とガラス面を綺麗に拭いてください。その後、吸盤を押しつけてからハンドルを押し下げて固定してください。



L型接着マウント-A: ヘルメットなどの局面に固定する際に使用できます。(レンズを上向きに固定できます)



装着方法：

1. L型接着マウント-Aのねじをカメラの三脚用ねじ穴に締め込み、固定します。



2. 粘着シールを固定面に貼り付けてください。

L型接着マウント-B: ヘルメットなどの局面に固定する際に使用できます。(レンズを横向きに固定できます)



装着方法：

1. L型マウント-Bのねじをカメラの三脚用ねじ穴に締め込み、コイン等を使用して固定します。



2. マウントベースのねじをL型マウント-Bのねじ穴に締め込み、固定します。



3. 粘着シールを固定面に貼り付けてください。

自撮り棒：他の部品と組み合わせて自撮りする際に使用します。



 使用時は手持ちか、固定された三脚に設置してください。自転車やバイクで振動や衝撃が加わる環境では使用しないでください。

装着方法：

1. SP360 4K用標準ケースを組み立てます( 51)。
2. 標準ケースと自撮り棒を図の方向に組み合わせ、ねじを締めます。
3. 図の方向に自撮り棒を回すと長さを調整できます。もう一度反対方向に回すと固定されます。



デュアルカメラマウント-A・リモコン台：自撮り棒と組み合わせて使用すれば、自撮りやパノラマ撮影を行うことができます



📄 デュアルカメラマウントを使用して画像合成する場合には、カメラ本体の EIS 機能を無効にして撮影してください。EIS を有効にした場合には画像が正しく合成されない場合があります。カメラ本体の画質設定を共通にしてくださいときれいに合成することができます。

装着方法：

1. 1台または2台のSP360 4Kをデュアルカメラマウント-Aにねじで固定します。固定クランプを締め、ねじで自撮り棒をデュアルカメラマウント-Aに固定します。



2. 取っ手の近くにリモコン台を設置します。SP360 4Kとペアリングしたリモコンを台に置きます。



3. ストラップを自撮り棒の根元に取り付けることができます。自撮り棒を引き伸ばして長さを調整します。



コダックの商標およびトレードドレスは、コダックのライセンスに基づき使用されます。

© 2023 JK Imaging Ltd. All Rights Reserved.

JK Imaging Ltd. 17239 So. Main Street, Gardena, CA 90248 USA

kodakpixpro.com

Made in Myanmar

